

神戸セレクションホームページリニューアル業務における仕様書

1. 業務目的

神戸セレクションについて、令和2年度以降は認定事業を停止していたが、今年度中に再稼働予定である。再稼働に合わせて、ホームページを抜本的に再構築し、利用者にとって使いやすい構成、また事業イメージに沿った洗練されたページデザインとするため、新たなホームページを制作するものである。

2. 業務の概要

2-1. 業務名

神戸セレクションホームページリニューアル業務

対象サイト URL <https://www.kobe-selection.jp/>

2-2. 業務内容

- ・タイトル・見出し等のコピーライト
- ・撮影
- ・トップページデザイン
- ・下層ページデザイン
- ・コーディング
- ・CMS 導入
- ・テスト環境構築
- ・サーバー・ドメインの取得、設定
- ・コンテンツ構成の見直し

2-3. 調達範囲

本調達においては、公益財団法人神戸市産業振興財団（以下、「産振財団」とする。）がシステム利用にあたり必要となるすべての調達対象（ホームページ・ハードウェア・ソフトウェア・役務等）について、受託者がサービスとして提供することとする。産振財団が当該サービス利用に係る費用を受託者に委託費用として支払うため、本調達の契約においては、ハードウェア等のリース契約は発生しないものとする。

ソフトウェアについては、利用者が問題なく利用できるよう、必要となるソフトウェアライセンスや、その他の使用許諾を得ることとし、ハードウェアに関しても、当該期間において使用可能な状態を維持すること。

2-4. ホームページ構築方針

本業務にて調達するホームページについて、以下に示す構築方針に準ずる。

要件	内容
構築方針	本ホームページは、オープン化（特定業者による技術に偏向してないもの）された製品・ソフトウェア等を用い、機能拡張性及び保守性の高いホームページとすること。

(続き)	ホームページ構築後5年間は利用可能（サポートが行われる）な技術・言語を使用すること。
構築手法	品質確保、スケジュールの遵守が可能な構築手法であること。
構築ソフトウェア	本システムの構築を遂行するために必要となるソフトウェアに関しては、受託者において準備すること。
サーバー	受託者は本システムの運用に必要なサーバーの維持管理を行うこと。

2-5. ホームページ作成ガイドライン準拠

ホームページの開発にあたっては、「神戸市ホームページ作成事業者用ガイドライン」に配慮する。

(URL : https://www.city.kobe.lg.jp/a57337/homepage/web_accessibility/guideline.html)

2-6. 留意事項

- ・ホームページの利用者が、目的とする情報に容易にたどり着ける、使いやすいホームページ構成とすること。
- ・ホームページ全体を通して、一貫性と統一性のあるデザインとすること。
- ・利用者の興味や関心を引き、神戸セレクションのブランドイメージや特徴が伝わる、魅力的なデザインおよびコンテンツとすること。
- ・選定商品のページについては、これまでの選定商品も含めて、検索機能やタブ設定など使いやすい構成とすること。また、これまでの選定商品については、ホームページの情報が正しいか、確認すること。
- ・今年度内に認定された選定商品についてのページも本業務の中で作成すること。
- ・PC およびスマートフォン、タブレットなどマルチデバイスでの利用を考慮すること。ただし、デバイスごとに別のホームページを制作するのではなく、同一のホームページにより画面サイズによって最適化される構成とすること。

3. 機能要件

3-1. ホームページ機能要件

本ホームページが備えるべき機能要件を以下に示す。

分類	要件	内容
基本	動作環境	一般的なブラウザ（Microsoft Edge、Firefox、Chrome、Safari 各最新版）で閲覧可能なものとすること。
	管理者権限	管理者を設定する機能を有すること。また、管理者のみが本ホームページの操作ができる等、ホームページ管理のための機能が利用できるような制限できること。
画面	パンくずリスト対応	現在閲覧している Web ページがホームページ内でどのような位置にあるのかについて、階層表示できること。
	サイト内検索	サイト内検索窓を設けること。
その他	アクセス解析	汎用的なアクセス解析ツール（Google Analytics）を用いて本ホームページのアクセス解析を実施し、本ホームページの利用者の動向が把握できること。

3-2. CMS等の導入

お知らせ欄など、産振財団職員が一部コンテンツの作成・編集等を実施できるよう CMS 等を導入すること。作成されるコンテンツは、テンプレート等によりフォーマットが統一されたもので、HTML の知識が必要なく、アクセシビリティに配慮されたページを作成する。

3-3. ホームページ公開媒体

本ホームページは利用環境に制限はないため、パソコン等の端末のみならず、モバイル端末（スマートフォン、タブレット等）での閲覧を想定している。このため、レスポンシブデザインへの対応等を実施し、端末環境に依存しない仕様とする。

4. 非機能要件

4-1. 前提条件

本業務において構築するホームページは、以下に示す前提条件を踏まえて非機能要件を満たすこと。

(1) ホームページ利用時間

システム利用時間は、原則として 24 時間 365 日とする。ただし、保守等の予定された停止に関しては、その限りではない。また、緊急を要する業務については、委託者から連絡の有無を問わず、受託者は誠意と責任を持って可能な限り迅速に処置を行うよう努める。

(2) ホームページ利用者

本ホームページは広く公開するため、特段の利用者は特定しない。

4-2. 非機能要件

本業務にて構築するホームページは以下に示す要件を満たすこと。

要件	対象	内容
セキュリティ要件	セキュリティポリシー等	・本システムの構築・運用に際しては、神戸市の「神戸市情報セキュリティ基本方針」及び「神戸市情報セキュリティ対策基準」といった情報化関連規程等に配慮すること。
	利用者（投稿者・管理者）の認証	・ID/パスワード等により利用者の識別を行う機能を設けること。 ・システムへのアクセス制御を行う機能を設けること。 ・アクセスを許可されたユーザーに対しての権限管理を行う機能を設けること。
	特権 ID(管理者代表)	・特権 ID（高いレベルの権限をもったシステム ID）は共有せず、当該 ID を用いるシステム管理者個人が特定できること。
	暗号化	・通信経路上の暗号化（SSL 暗号化通信）を行うこと。 ・個人情報を含む等、機密性の高い情報を取り扱う場合、蓄積データ（データベース含む）や職員への通報経路を含め暗号化を行うこと。

運用・保守性	バックアップ	・障害時等にシステムを復旧できるようなバックアップを実施すること。
	世代管理	・バックアップデータは業務上の必要性を加味した上で、複数世代で取得すること。
使用性・効率性	アクセシビリティ対応	・JISX8341-3:2016『高齢者・障害者等配慮設計指針—情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス—第3部：ウェブコンテンツ』に定める「等級A」に（一部）配慮すること。
	SEO 対応	・利用者の多い検索エンジンにおいて、「神戸セレクション」に関連するキーワードについて本ホームページが上位に表示されるように対策を講じること。

4-3. ネットワーク

Web サイトの更新等のために産振財団職員が管理画面（CMS）にアクセスする方式は、セキュリティ面を考慮する。

5. 業務委託要件

5-1. プロジェクト管理要件

（1）プロジェクト工程表の策定

受託者は、本書に基づき、本システムの構築における具体的なスケジュール等を含んだプロジェクト工程表を作成する。

（2）プロジェクト管理

管理項目	管理内容
進捗管理	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト計画策定時に定義したスケジュールに基づく進捗管理を実施すること。 ・受託者は、実施スケジュールと状況の差を把握し、進捗の自己評価を実施し、定例報告会において産振財団に報告すること。 ・進捗及び進捗管理に是正の必要がある場合は、その原因及び対応策を明らかにし、速やかに是正の計画を策定すること。
品質管理	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト計画策定時に定義した品質管理方針に基づく品質管理を実施すること。 ・受託者は、品質基準と状況の差を把握し、品質の自己評価を実施し、定例報告会において産振財団に報告すること。 ・品質及び品質管理に是正の必要がある場合は、その原因と対応策を明らかにし、速やかに是正の計画を策定すること。
課題・リスク管理	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト計画時に抽出したリスクを管理し、リスクが顕在化した場合は課題として管理すること。 ・受託者は、リスクが実際に発生したかどうかを監視し、リスクが実際に発生した場合には、振興財団に報告すること。 ・課題発生時には、速やかに対応策を明らかにし、産振財団と協議のうえ、対応

	方法を確定し、課題が解決するまで継続的に管理すること。
変更管理	・仕様確定後に仕様変更の必要が生じた場合には、受託者は、その影響範囲及び対応に必要な工数等を識別したうえで、変更管理ミーティングを開催し、産振財団と協議のうえ対応方針を確定すること。

受託者は、定期報告の会議体として、定例報告会を設置する。

会議体	実施内容
定例報告会	<p>【目的】 プロジェクト計画策定時に定義したプロジェクト管理方法に基づくプロジェクト管理を実施すること。</p> <p>【参加者】 産振財団、受託者（プロジェクト担当者、各領域担当者等）</p> <p>【開催サイクル】 本システムの構築の定例報告会は必要に応じて適宜開催すること。</p> <p>【報告書類】 スケジュール、その他必要と思われる報告資料等</p>

5-2. テスト要件

受託者は、「ホームページが産振財団の要求どおりに動作すること」及び「機能要件に準拠したブラウザで正常に表示されること」を中心にテストを実施する。

5-3. ホームページ移行

ホームページ移行については、以下に示す内容を踏まえ実施する。

対象	内容
ホームページ移行期間	既存システムから新システムへの移行期間は、必要期間とすること。
ホームページ停止可能日時	移行時のホームページ停止可能日時は、日中の利用が少ないと予想される時間帯とすること。

5-4. 開発工程における成果物

開発工程と成果物について、以下に提示する。

工程	成果物	内容
プロジェクト計画	プロジェクト工程表	開発プロジェクトを運営するための工程表
設計	システム操作マニュアル	システムの操作手順をまとめたもの
本番切り替え	ホームページ構成資源	開発したページ(HTML)やそれらを構成するコンテンツ等

6. 委託契約上限額

2,000,000 円（消費税及び地方消費税を含む）

7. サイト公開日

サイトは順次公開するものとし、8月末までに新サイトを一部公開すること。また、募集開始段階では、募集用ページを公開するものとし、令和5年12月ごろまでにすべてのページを公開すること。

(順次公開のイメージ)

令和5年8月末ごろ デザイン変更後のホームページを一部公開。

令和5年10月初旬 募集用ページの公開。

令和5年12月ごろ 全ページを公開。

令和6年3月末まで 今年度の認定商品についてページ作成。

8. 納品物

サーバーへアップロードしたサイト／DB データー一式 (納品の形態：サイト公開)

9. 履行期間

契約締結日から令和6年3月31日まで

10. 納入場所

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1丁目8番4号 神戸市産業振興センター6階
公益財団法人神戸市産業振興財団

11. 支払方法

請求書による銀行口座振込支払い

以上